

製品名: ABHD2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06437**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	ABHD2
別名	ABHD2; LABH2; Abhydrolase domain-containing protein 2; Lung alpha/beta hydrolase 2; Protein PHPS1-2
遺伝子 ID	11057.0
SwissProt ID	P08910
免疫原	抗血清はヒト ABHD2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 251-300

背景

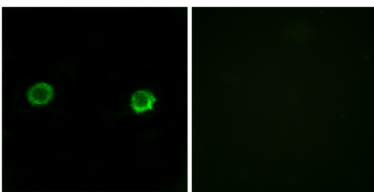
この遺伝子は、非常に幅広い酵素に見られる触媒ドメインである α/β 加水分解酵素フォールドを含むタンパク質をコードしている

す。このタンパク質の機能は未解明です。この遺伝子の選択的スプライシングにより、同じタンパク質をコードする 2つの転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、注意：当初 (PubMed:2843827) は G 共役受容体と考えられていました。機能：平滑筋細胞の移動に関与している可能性があります。類似性：AB 加水分解酵素スーパーファミリーに属します。AB 加水分解酵素 4 ファミリー。

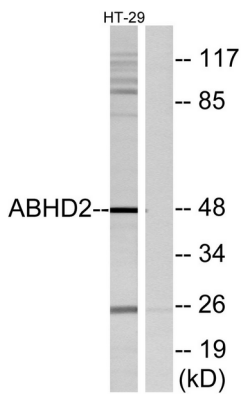
研究分野

-

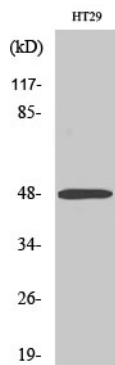
画像データ



ABHD2 抗体を用いた MCF-7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



HT29 細胞ライセートの ABHD2 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



ABHD2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析